

さきちゃんだより



発行 2012. 8 新庄河川事務所 立谷沢川砂防出張所

『砂防事業を学びに来ました』

■7/3 インターンシップ～新庄神室産業高等学校2年生～

生徒3名が科沢砂防堰堤工事現場でコンクリート打設実習および濁沢川池ノ台地区の土砂崩落現場の見学を行い、山間部での工事作業が大変であることや自然の驚異を学びました。



▲土砂崩壊の概要説明を受けている



▲崩落斜面下流の濁沢第4砂防堰堤



▲コンクリート締め固め実習【科沢】

■7/5～6 職場体験学習～庄内町立余目中学校3年生～

生徒3名がいろいろな学習メニューを通して当出張所業務に携わりました。特に、人目に触れない山間部で自分たちの生活を守る砂防事業が行われていることを知り、砂防事業が重要だということを学びました。



写真撮影→する生徒

▲コンクリート打設時の出来高寸法確認



【科沢砂防堰堤工事現場】



▲トラバース測量実習【東大沢】



▲現場代理人と名刺交換



堰堤だけでなく周辺の斜面にも異常がないか双眼鏡を使って点検

《学習メニュー》

- ◎組織概要・砂防事業説明
- ◎砂防資料館での学習
- ◎ビジネスマナー
(電話対応・名刺交換)
- ◎工事現場見学・実習
「東大沢砂防堰堤管理用道路工事」
「科沢砂防堰堤工事」
- ◎施工業者との工事協議打合せ
「東大沢砂防堰堤管理用道路工事」
「濁沢地区流路護岸工事」
「松沢第3砂防堰堤工事」
- ◎砂防施設点検
「六淵砂防堰堤」
「工藤沢砂防堰堤」
「立谷沢川流路工(板敷橋)」

『立谷沢川流域の安全と美しい自然を守るために』

■7/13 立谷沢川流域で課外授業～庄内町立立川小学校3年生～



この石の裏に何かいるのかな？

川底、見える！
きれいだの～

▲どんな生きもの、いるのかな！？



イワナ、
いないなあ。。。

やったあ！
捕まえた！

▲イワナ、捕まえた！



▲立谷沢川の流木を再利用した炭で
イワナを塩焼きにしている



このちっちゃい虫、なんの虫だろう？

▲いろいろな生きものを捕まえて観察中



ツルツル滑るよ、うわあ、逃げられた！

ツルン

▲イワナ、逃げられた！



うめえの～

うめえの～

▲自然の恵みに感謝して、いただきます！

立谷沢川と玉川の合流点付近で、生徒39名が清川水辺の楽校の先生のもとで水生生物を観察しました。カワゲラ（きれいな水に生息する虫）など見つかり、きれいな川とわかりました。さらに庄内町で放流したイワナを掴み取りして川の楽しさを体験し、ライフジャケット着用で川の危険性を認識しながらも、川と親しみ、きれいな川を守っていくことが大切だと学びました。

■6/24 立谷沢川美化活動～日本一の清流・立谷沢川を創る実行委員会～

実行委員会（庄内町・庄内総合支庁・自治会・工事安全対策協議会・龍神月山実行委員会・当出張所）を中心として、雑木の伐採・除草・流木やゴミ拾い・花の植えなど、美化活動を行いました。



▲立谷沢川で回収した流木は炭として再利用

■関係行政機関と合同点検～異常ありません～

《6/26 土砂災害危険箇所点検》

庄内町・庄内総合支庁・警察署・消防本部・消防団・当出張所が合同で地すべり危険箇所の現地調査を行った結果、異常は見つかりませんでした。点検後の検討会では、災害時には関係機関が情報共有して連携を図りながら対応することが重要だと再認識しました。

《7/11 安全利用点検》

皆さんに立谷沢川流域の公園や広場を安全に利用していただくために、庄内町・庄内総合支庁・当出張所が合同で点検し、補修が必要な所は補修を行いました。



地すべり防止区域の看板

▲工藤沢地内は、地すべり危険箇所および土石流危険渓流のため調査を実施



このすぐ奥に土石流危険渓流の工藤沢が流れている



▲木の沢地内を歩いて点検

当出張所では関係行政機関と合同で土砂災害危険箇所や施設点検を実施しておりますが、住民の皆さんも日頃生活していて、「ここは危険なのでは？」と気になる所がありましたら、ご一報くださいませう、お願いいたします。

立谷沢川砂防出張所一同

《立谷沢川砂防出張所／砂防資料館》

〒999-6601
東田川郡庄内町狩川字堅田20-23
TEL 0234-56-2050
FAX 0234-56-2081

<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou>
立谷沢川砂防出張所ページをご覧ください

～砂防資料館～
開館日：※土日・祝日は閉館しております。
※ご利用の際は事前にご予約ください。

